

開催日時	平成 26 年 6 月 18 日（水） 午後 1 時 00 分から午後 2 時 10 分まで
開催場所	大垣市民病院 2 病棟 1 階会議室
議題	<p>（１）委員長及び副委員長の選出について</p> <p>（２）平成 25 年度の実績及び平成 26 年度の取り組み状況について</p> <p>（３）紹介率向上への取り組みについて</p>
出席委員	<p>委員長 山川 隆司（大垣市医師会長）</p> <p>副委員長 杉山 勝治（大垣歯科医師会長）</p> <p>委員 小林 収（揖斐郡医師会長）</p> <p>委員 和田 育穂（大垣市医師会理事）</p> <p>委員 近藤 潤一郎（大垣市医師会理事）</p> <p>委員 松本 正平（大垣薬剤師会長）</p> <p>委員 加納 美緒（西濃保健所長）</p> <p>委員 伊藤 恒子（日本中央看護専門学校長）</p> <p>委員 竹中 昌子（大垣市連合婦人会長）</p>
会議の公開区分	公開
傍聴人	なし
審議概要	<p>（１）委員長及び副委員長の選出について</p> <p>・地域医療支援病院に関する設置要綱第 4 条第 1 項の規定による互選で、委員長に大垣市医師会長の山川隆司氏、副委員長に大垣歯科医師会長の杉山勝治氏が選出、承認された。</p> <p>（２）平成 25 年度の実績及び平成 26 年度の取り組み状況について</p> <p>・よろず相談・地域連携課より、①紹介率・逆紹介率、②紹介医からの診察・検査件数、③開放型病床利用状況、④救急統計、⑤地域の医療従事者に対する研修及び市民対象の講演会の開催状況、⑥地域連携クリニカルパス登録状況、⑦OMNet 利用状況、⑧退院調整実施状況の報告があった。内容は次のとおり。</p> <p>①紹介率…25 年度平均：46.8%、26.4～5 月平均：46.5%、 逆紹介率…25 年度平均：67.9%、26 年 4～5 月平均：80.2%</p> <p>②紹介診察件数…25 年度計：7,098 件、26 年 4～5 月計：1,262 件、 紹介検査件数…25 年度計：1,242 件、26 年 4～5 月計：224 件</p> <p>③開放型病床登録医数…26 年 5 月末：95 人（医科 86 人、歯科 9 人）、 利用率…25 年度平均：13.4%、26 年 4～5 月平均：9.7%</p> <p>④救急受診患者数…25 年度計：47,061 人（月平均 3,921 人）、26 年 4～5 月計：7,608 人（月平均 3,804 件） 救急車利用件数…25 年度計：9,364 件（月平均 780 人）、26 年 4～5 月計：1,429 件（月平均 714 件） 救急入院患者数…25 年度計：2,655 件（月平均 221 人）、26 年 4～5 月計：425 件（月平均 212 件）</p> <p>⑤地域医療従事者に対する研修…25 年度開催数：36 回、26 年 4～5 月開催数：4 回 25 年度参加人数計：3,721 人（院外 420 人、院内 3,301 人）、26 年 4～5 月参加人数計：390（院外 84 人、院内 306 人） ＊病診連携カフェ、コメディカルオープン勉強会、西濃がん早期診断研修会、在宅医療研修 等 市民対象の講演会等…25 年度開催数：25 回、26 年 4～5 月開催数：4 回 25 年度参加人数計：1,060 人（院外 971 人、院内 89 人）、26 年 4～5 月参加人数計：151 人（院外 140 人、院内 11 人） ＊市民公開講座、糖尿病公開講演、成人気管支喘息教室 等</p> <p>⑥地域連携クリニカルパス登録状況…25 年度登録総数：763 件、26 年 4～5 月登録総数：129 件 26 年 5 月末時点パス開始からの登録総数：3,480 件</p> <p>⑦OMNet 利用状況…26 年 5 月末時点利用者数：50 人、26 年 5 月末時点 OMNet 開始からの患者同意者総数：2,442 人</p> <p>⑧退院調整実施状況…25 年度退院調整件数 1,484 件（医療ソーシャルワーカー支援 1,175 件、退院調整看護師支援 309 件） 26 年 4～5 月退院調整件数：255 件（医療ソーシャルワーカー支援 223 件、退院調整看護師支援 32 件）</p> <p>・各委員より、上記の取り組み状況についての意見があった。内容は次のとおり。</p> <p>①特別初診料（保険外併用療養費）について</p>

	<p>（委員）他院の事例で、特別初診料（保険外併用療養費）を支払う窓口で「紹介状があれば特別初診料はかかりませんが、紹介状なしで直接来院されたので特別初診料がかかります」と口頭で説明する病院がある。会計時に説明されると「次回はかかりないようにしよう」という意識になる。大垣市民病院では口頭説明は行わないのか。</p> <p>⇒（委員会事務局）かかりつけ医の紹介状を持って初診となる場合の支払額より、紹介状なしで特別初診料を払って初診となる場合の支払額の方が安くなっているため、紹介状を持参すると支払額が抑えられる利点が説明できない。</p> <p>（委員）初診患者さまに対して、地域医療支援病院として紹介患者を優先に診るというパンフレット 1 枚を配り周知する方法はどうか。初診で紹介状の持参がないと毎回パンフレットをもらおうと意識付けられると思う。</p> <p>②紹介患者の面会について</p> <p>（委員）救急病棟へ紹介患者の面会のとき、主治医の許可を受けるまでしばらく待たされることがある。工夫してほしい。</p> <p>⇒（委員会事務局）よろず相談・地域連携課に電話等で連絡いただければ救急担当部署にあらかじめ連絡させていただきます。</p> <p>③市民を対象とした講座について</p> <p>（委員）市民公開講座等の案内が医療機関に配布されるときとされないときがある。診療所の受付に案内を置いておくに興味のある方は頻繁に手に取って行かれる。なるべく案内は医療機関に配布されるようにしてほしい。</p> <p>⇒（委員会事務局）市民を対象とした講座も主催部署が様々で、案内の配布がどのようになっているか調べます。</p> <p>④OMNet について</p> <p>（委員）OMNet のシステム進捗状況はどうか。</p> <p>⇒（委員会事務局）現在は Windows7 までの端末で利用できます。Windows8 は試行検証中で今年度中に対応させていただきます。WindowsXP はメーカーサポートが切れたため、対応機種外とします。</p> <p>⑤退院調整の状況について</p> <p>（委員）退院調整の状況に関連して、前回から要望している在宅医療連携強化モデル事業の取り組み報告を次回は説明してほしい。</p> <p>（３）紹介率向上への取り組みについて</p> <p>・よろず相談・地域連携課より、紹介率向上への取り組み、逆紹介率向上への取り組みの報告があった。内容は次のとおり。</p> <p>＜紹介率向上への取り組み＞</p> <p>①地域住民に対し、院内掲示や配布物等でかかりつけ医受診を促す。</p> <p>②当院担当が西濃地域の医療機関へ個別訪問し、当院の紹介を行う。</p> <p>③医療機関からのみ診療予約できる現行のシステムに加え、紹介状があれば患者さまからも直接予約できるシステムを検討する。</p> <p>＜逆紹介率向上への取り組み＞</p> <p>①院内に西濃地域の医療機関を紹介するリーフレットを設置・配布する。</p> <p>②かかりつけ医を持たない、または決めかねている患者さまに対し、医療機関を紹介する一室の設置を検討する。</p> <p>・各委員及び当院より、意見・要望があった。内容は次のとおり。</p> <p>（委員）疾患によってはかかりつけ医に紹介できる患者さまは多いと思う。このような患者さまが新たな疾患で受診しても再診になって、初診にはならない。</p> <p>⇒（委員会事務局）処方のみ、慢性疾患等、かかりつけ医に紹介できる患者さまはみえるため、かかりつけ医の先生に診てもらえる体制をつくり、外来患者数を減らしていく方向で検討していくことはどうかと院内で協議しています。</p> <p>（委員）翌日の地域連携診察予約をしようとする場合、満枠で予約できない場合がある。</p> <p>⇒（委員会事務局）翌日の地域連携予約ができない場合は、地域連携予約が取れなかった紹介状持参患者さんということで院内で連絡はさせていただきます。また、紹介状なしで来院された患者さまと紹介状ありで来院された患者さまの受付番号の区別がなかったため、システムを変更し区別しました。また、地域連携予約が出来た患者さまの番号に続き、予約はないが紹介状を持参された患者さまの受付番号が付番されるようになりました。</p> <p>（委員）各診療科の連携取り組みはしているか。</p> <p>⇒各診療科に、地域の先生との研究会や他の連携強化の取り組みを行っているかを調査している。取り組みが少ない診療科には連携強化を促していきます。</p> <p>（委員）問題は住民の意識。フリーアクセスを阻むのかという意見もあると思う。苦労すると思うが説得することが大事。</p>
次回開催	平成 26 年度第 2 回は 9 月 19 日（金）を開催予定とする。